

平野校舎 は、文部科学省より

## WWL (World Wide Learning) コンソーシアム構築支援事業 の 拠点校 に指定されました

WWLコンソーシアム構築支援事業・拠点校とは、

「これからの新しい社会をリードし、世界で活躍できるイノベティブなグローバルリーダー」を育成する  
高校として、文部科学省が指定したものです

**A 文理融合の高度な学び**

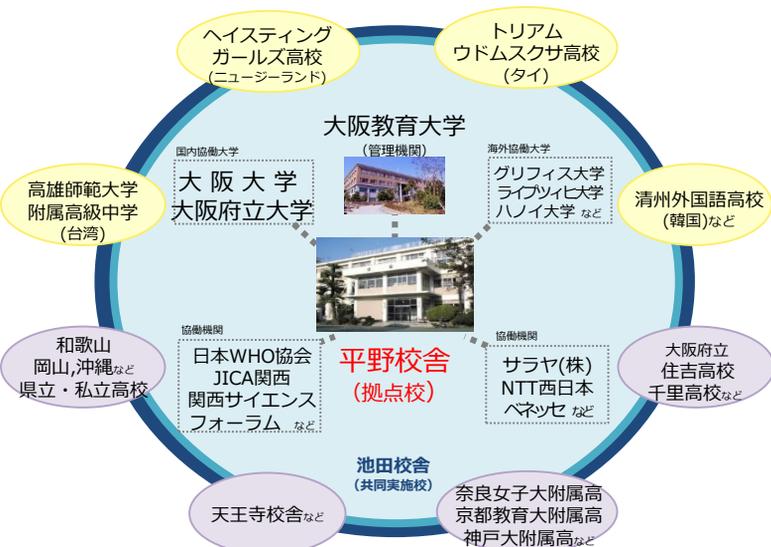
**B グローバル課題の探究**

**C 海外研修・異文化交流**

世界で活躍できる  
イノベティブな  
グローバルリーダーへ



大阪教育大学+平野校舎 「学びのネットワーク」



本校のネットワークでは、大阪教育大学や大阪大学、大阪府立大学、海外の3つ大学、国際機関や企業などが協力体制を組み、それらが提供する様々なプログラムを、拠点校などの高校生が受講できる仕組みになっています

また、海外5校・国内14校の連携校の高校生との交流や共同学習にも参加できます（一部のプログラムに連携校の生徒が参加することもあります）

この事業は令和元年度からスタートし、本校のようなネットワークを形成する拠点校が22校指定されています。文部科学省は令和5年までに全国に50の拠点校を指定する予定です。

# 授業やプログラムについて

平野校舎のWWLは全生徒が対象です。以下のような本校独自の授業やプログラムが数多く用意され、全員または希望者が受講します。グローバル社会の到来をむかえ、ますます求められる「深い教養」や「課題解決力」「英語を含むコミュニケーション力」などを身につけ、将来のグローバルリーダーとして活躍してほしいと考えています

	1年	2年	3年
本校独自の授業	生命の倫理(1)	グローバル探究英語(1)*	
	データサイエンス基礎(1)	即興型英語ディベート	
総合の時間	グローバル探究Ⅰ(1)	グローバル探究Ⅱ(2)	グローバル探究Ⅲ(1)
海外研修	ニュージーランド研修*	タイ研修	
	カンボジア研修*	カンボジア研修*	
その他のプログラム	多文化理解講座*	大学アドバンスセミナー	
	エンパワメントプログラム*	エンパワメントプログラム*	
	Lunch Time Chat*	Lunch Time Chat*	Lunch Time Chat*

\*は希望者・選択者対象 ( )の数字は週の時間数

## A. 「専門家の授業」や「大学の授業」による文理融合の高度な学び

高校時代に抱く興味関心は一人ひとりの将来に大きく影響します。専門家が担当する次のような授業も受講できます

「生命の倫理」… “いのち” や “医療” の問題について、医療現場で活躍する卒業生を招き、深く考えていきます(1年)

「データサイエンス基礎」… データに基づく論理的・科学的な考え方を、日常生活と関連づけながら学びます(1年)

「即興型英語ディベート」… 様々なテーマについて英語で意見を述べあいます。英語で考え議論する力を高めめます(2年)

また「大学アドバンスセミナー」として、大阪大学や大阪教育大学などの以下の授業を受講できます(希望者)

「大阪大学の授業」… 「データサイエンス」「グローバルヘルス(国際医療)」「SEEDSプログラム」など

「大阪大学SSIサロン」… 大学生などとのディスカッションや関西万博に向けた提案づくりなど

「大阪教育大学の授業」… 教員志望の高校生対象の授業「教師にまっすぐ」など

## B. 課題解決力と論理的思考力を高める「グローバル探究(課題研究)」

「総合的な探究の時間」のかわりに設定された「グローバル探究」。文系・理系の枠にとらわれず、興味関心あるグローバル課題について探究します。自ら設定したテーマについて調査・研究していくこと、収集した情報を論理的に考え課題解決していくことは、貴重な学びとなっています。なお、希望者は「海外の高校生との共同研究」や「大阪大学の先生から指導を受ける研究」にも参加できます

「高校生国際会議」… 大阪教育大学が開催する「高校生国際会議」に参加し、海外・国内の連携校の高校生と一緒に議論や活動を行います。



## C. ホンモノを体験する「海外研修」

「ニュージーランド研修」… 海外連携校を訪問し、連携校の高校生とのグローバル探究のスタートアップとします。語学研修も行います(1年希望者, 3月)

「カンボジア研修」… 社会貢献活動に取り組むNPOなどを訪れ、グローバルな社会課題について考えます(1, 2年希望者, 8月)

「タイ研修」… 現地視察や海外連携校との交流などをとおして、東南アジアの現状を学びます(2年全員)



## D. 「英語でのコミュニケーション」を楽しむプログラム

大阪教育大学の留学生と昼休みに英語で会話する「Lunch Time Chat」、ワークショップなどをおして諸外国の社会・文化などを学ぶ「多文化理解講座」、海外有名大学の大学院生と英語でディスカッションする「エンパワメントプログラム」(夏休み)などに参加できます

(いずれも希望者)

